

守山市協働管理事業団体が「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞

この団体は、守山市協働管理事業の参画団体として、平成21年度から、道路などの除草、清掃、そのほかの維持管理活動に励む事業所など5団体で構成されています。

各団体の日ごろの活動が、緑豊かなまちづくりに向けた積極的な活動と認められ、その功績をたたえられたものです。

受賞構成団体(敬称略)

滋賀県農業共済組合南部支所、日本郵便株式会社近江守山郵便局、デイサービスラポール、京都信用金庫守山支店、関西アーバン銀行守山支店

団体を募集中

守山市では協働管理団体を随時募集しています。上記の活動にご協力いただける人・団体は下記までご連絡ください。

問 建設管理課

☎(582)1134 ☎(582)6947

なお、今回、森づくりボランティア団体「さんまる会」も「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞しました。

7月1日に大庄屋諏訪家屋敷がオープン

平成26年10月にご当主より寄付を受けたことを契機に、整備を進めてきた市指定文化財(史跡)大庄屋諏訪家屋敷が、7月1日(日)にオープンすることとなりました。

市民の皆さまの迎賓館として、教育やまちづくり、観光などさまざまな分野での活動にご利用ください。

詳しくは次号の特集で紹介します。



問 文化財保護課 ☎(582)1156 ☎(582)9441

市長から市民の皆さまへ 市長メッセージ

6月は気温も上がり、いよいよ梅雨の季節となります。体調を崩しやすい季節ですので、ぜひご自愛ください。

5月のゴールデンウィークには、本市を代表する伝統行事である「下新川神社のすし切りまつり」「小津神社の長刀まつり」「馬路石邊神社の豊年踊り」などが開催されました。伝統行事を継承いただいている地域の皆さまに改めて敬意を表します。また、5月の後半から、市内各地でゲンジボタルが乱舞し、19日から27日までは、守山ほたるパーク&ウォーク(P&W)が開催され、多くの方々にゲンジボタルの飛翔をご覧いただきました。P&Wを開催していただきました実行委員会の皆さまに心より感謝申し上げます。

守山のゲンジボタルは、かつては大正時代に第一号の天然記念物に指定され、多くのホテルが乱舞し、京都・大阪から「ホテル列車」が走り、皇室にホテルを献上した歴史もあります。戦後の乱獲と水質悪化により、ホテルは一旦全滅しましたが、市民の手で水環境を改善し、幼虫を育て放流を重ねることでホテルを復活させ、今日まで守り育ててきました。毎年春には子どもたちがホテルの幼虫を河川に放流し、自然の大切さを繋いでいます。守山のホテルは、市民の宝物であり、市民活動の結晶と言えます。

去る5月24日には、文化庁が認定する『日本遺産』の「琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産—」として、本市の文化財など4件が追加認定を受けました。

今回、本市が認定を受けたのは、「すし切りまつり」「守山の湧水とホテル」「大庄屋諏訪家屋敷」「慈眼寺」です。今回、追加認定を受けたものは全て、地域および市民の皆さまのご尽力により継承・発展してきたものであり、今回の追加認定は市民全体にとって大きな喜びであると考えております。今回認定を受けたもののみならず、守山は自然・歴史・伝統文化の宝庫です。引き続き地域の皆さまと連携し、これら自然・歴史・伝統文化をしっかり未来へ継承していきたいと考えております。

5月26日には、第29回全国「みどりの愛護」のつどいが長浜市で開催され、緑化推進活動に功績のあった団体が国土交通大臣表彰を受けられました。守山市からは「守山市協働管理事業団体」と「森づくりボランティア団体『さんまる会』」が受賞されました。「守山市協働管理事業団体」は、市が管理する道路に設置された植樹帯の除草や植栽などの維持管理をはじめとする緑豊かな市街地の景観形成にご尽力いただいております。また、「森づくりボランティア団体『さんまる会』」は、びわこ地球市民の森の育樹活動などでご活躍されています。受賞されました皆さまに心からお祝い申し上げますとともに、緑化推進活動をいただいている皆さまに改めて感謝申し上げます。

最後になりますが、6月2日(土)午前9時30分から平成30年度の「市政報告会」を北消防署で開催いたします。私および幹部職員が予算概要や主要課題の取り組み状況などについて直接報告させていただきます。申し込みは不要で、託児や手話通訳もごさいます。ぜひ、お越しく下さい。

守山市長 宮本和宏